

# 山田みやこの活動報告

令和5年7月22日(土)

## SDGs映画上映会とディスカッション&リフィル体験に参加

宇都宮大学高橋研究室主催

### 1) 「プラスチックの海2023」上映

多くの科学者や識者が警鐘を鳴らす海洋プラスチック問題。

年間800万トンものプラスチックが海に捨てられているという。その大半は海底に沈み、海面や海中に漂うプラスチックも分解されず、マイクロプラスチックとなって食物連鎖の一部になっていく。

海洋プラスチックの調査の中で明らかになるのは、ほんの少しのプラスチックしかリサイクルされていないこと。海鳥の体内から234個のプラスチックの破片が発見されるなど、海に捨てられたプラスチックで海洋生物が犠牲になっている。そして人間にもプラスチックの毒素は害を及ぼすかもしれない。

人類がこの数十年でプラスチック製品を使い捨てを続けてきた結果、危険な海洋汚染が深刻になっている。

### 2) ディスカッション

今、私たちにできることを話し合い、行動に移すことをテーマにグループ毎にディスカッションを行った。

### 3) リフィル体験

「リフィル」とは「詰め替え」という意味。

外出先で空になったマイボトルに給水機で水を補充する。使い捨て容器を減らす為の効果的なアクション。

宇都宮大学にも給水スポットを設置し、マイボトルを持参して水の補充体験を行った。

使い捨てプラスチックの削減のため、自治体、企業、市民団体にリフィルの裾を広げていくことで、地球環境や地域社会にメリットがあり、SDGsの実践となる。

